

事業番号	07 04 03	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	信州地酒振興事業		部局	産業労働部	課・室	産業技術課
			実施期間	H14 ~	E-mail	jizake @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

・本県の酒蔵数は、78蔵と全国で2番目の多さを誇るが、酒類の多様化や生活スタイルの変化により県内日本酒の出荷量は減少傾向が続いており、更なる品質向上や需要拡大に向けた取組が必要。
 ・ワイナリー数は毎年右肩上がり増加しているが、嗜好の多様化、若い世代のアルコール離れなどにより国内ワインの消費量は低調である。高品質な選ばれるワインを生産するため栽培・醸造技術の向上及び経営の安定化に向けた取組が必要。
 ・「GI長野」指定の効果を最大限に活用し、世界に向けた長野ブランドとして多くの方に認知させるよう新たな取組を展開していく必要がある。

2 事業目的

県産日本酒・ワイン等の品質向上や信州地酒のブランド化推進により、認知度向上及び消費拡大を図り、信州地酒産業の振興を図る。

3 事業目的を達成するための取組

- ①県産日本酒・ワイン等の品質向上に向けた取組**
- ・全国新酒鑑評会での金賞受賞数全国1位を目指し、醸造技術向上の研究会の開催や蔵元への巡回指導を実施
 - ・県産酒造好適米による純米酒づくりを強化するため、製造工程の研究や醸造技術者向け研修会を開催
 - ・県内ワイナリーの栽培・醸造・経営技術向上を図るため、先進的な生産者等を招聘した研修会を実施
 - ・ワイン、シードルの参入希望者の醸造技術の向上を図るため、里親ワイナリーでの研修を実施
- ②信州地酒のブランド化及び発信、消費拡大**
- ・信州地酒のブランド力向上のため、酒類の地理的表示「長野」（GI長野）及び長野県原産地呼称管理制度（NAC）による認定を実施
 - ・信州地酒の訴求力を高めるため、酒類の国際コンクールへの出品を支援
 - ・県産酒類の認知度向上及び消費促進のため、県内外の消費者や酒類取扱事業者等に向け信州地酒の魅力を発信するためのイベントの開催
 - ・【新】GI長野のブランド化を推進するため、GI長野取扱い登録制度のあり方の検討を実施

4 成果指標

(推移の凡例 ↑:改善 ↓:悪化 →:変化なし -:数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度	R5年度	R6年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込			
①-1	全国新酒鑑評会での金賞受賞数	品	16	12	↓	16	↑	19	全国新酒鑑評会での金賞受賞数全国1位になることを目標としており、令和6年度実施の鑑評会で金賞受賞数が全国1位だった県の19品を目指す
①-2	ワイナリー数	場	71	80	↑	86	↑	89	信州ワインバレー構想2.0における2033年のワイナリー数の成果目標（100場）に向けた数値として目標値を設定。
②	GI長野及びNACによる認定品数	品	350	384	↑	405	↑	425	GI長野及びNACによる認定品を毎年20品程度増やしていくことを目標として設定しているため

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
2-1②	稼ぐ力とブランド力の向上	☆加工食品の輸出額	億円	2020 (R2)	56.5	2021 (R3)	71.8	2022 (R4)	78.9	2027 (R9)	124
2-2②	地域内経済循環の推進	エンカ消費につながる行動のうち、地産地消を実践している割合	%		-	2022 (R4)	46.5	2022 (R4)	50.1	2027 (R9)	50
2-3②	サービス産業等の活力向上										

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額				決算額	職員数	
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)			
R7年度	予算案	2月上旬公表予定		0		3.5	
	要求	23,171		23,171	20,746		
R6年度	0	24,831	0	24,831	22,431	3.5	
R5年度	98,000	35,607	0	133,607	55,040	99,362	3.5

事業名	信州地酒振興事業	部局	産業労働部	課・室	産業技術課
-----	-----------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
1	信州日本酒全国No.1プロジェクト事業	12,504 千円	11,673 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 11,473 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	醸造技術向上事業	委託	県内杜氏同士による鑑評会出品酒の酒質評価及び情報交換をするための研究会等の開催 研究会の開催：1回	
2	県産米の純米酒醸造研究事業	直接	県内酒蔵が、県産酒造好適米の特性に見合った醸造を行えるよう純米酒製造工程の研究を行うとともに、醸造技術者を対象とした技術向上研修会を開催 研修会の開催：1回	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
2	ワイン・シードル栽培・醸造技術支援事業	2,009 千円	1,840 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 1,580 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	ワイン・シードル栽培・醸造・経営技術向上セミナーの開催	直接	国内先進地の栽培技術者等を招聘し、栽培・醸造・経営技術等の向上に向けた研修会を実施。 研修会の開催：5回	
2	里親ワイナリーによる醸造技術研修	直接	ワイナリー及びサイダリーの新規開業希望者等を対象とした里親ワイナリーにおける研修の実施を支援 里親ワイナリー研修受講者数：4人	
3	日本国固有品種の生産技術等の向上に向けた調査・研究	直接委託	日本国固有品種の特性調査を実施し、認知度向上に向けた取組を実施 調査品種数：1品種	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
3	信州クラフトビール醸造技術向上支援事業	- 千円	200 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 100 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	クラフトビール醸造技術向上のための研修会開催	直接	県内ブルワリーの醸造技術の向上を目的とした研修会の実施 研修会の開催：1回	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
4	長野県原産地呼称管理制度運営事業	6,091 千円	5,000 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 4,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	長野県原産地呼称管理委員会運営費	負担金	長野県原産地呼称管理制度及び酒類の地理的表示「長野」（GI長野）の認定審査及び魅力発信活動の実施 認定審査の開催（日本酒・焼酎：3回、ワイン・シードル：4回、米：2回）	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
5	NAGANO WINEブランド発信事業	6,377 千円	5,138 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 4,938 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	NAGANO WINE魅力発信事業	補助金	ワイン生産者団体によるNAGANO WINEのPRイベントや需要喚起施策の支援 イベントの開催：1回	
2	NAGANO WINEメディア発信事業	委託	NAGANO WINE公式HPの情報発信の充実 お知らせ、イベント情報発信の掲載：20回	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
6	信州ワインバレー構想推進事業	400 千円	200 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 200 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	信州ワインバレー構想推進協議会活動経費の負担	負担金	信州ワインバレー構想2.0の推進に向けた研修会の開催 研修会の開催：1回	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
7	信州地酒消費促進事業	7,576 千円	780 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 880 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	国際コンクールへの出品支援	補助金	県内酒類製造事業者が品質評価や販路拡大等を目的として出品する国際コンクールへの出品費用を助成 補助金活用件数：9件	
2	信州カンパイFES開催支援	負担金	信州地酒の魅力を発信する信州カンパイFES実行委員会への負担金 イベントの開催：1回	
3	GI長野取扱い登録店制度のあり方検討	直接	【新】GI長野取扱い登録店のあり方について有識者を交えた検討会の実施 検討会の実施：3回	